



令和5年7月3日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
総務広報課長

不安と期待の中で教師の道を考えている「あなた」を応援する 第2回「教師みらいセミナー」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、平成28年度から宮崎南高等学校と連携し、教師を目指す県内の高校生を対象に、「教師みらいセミナー（コース）」を開催しており、4回に渡ってセミナーを実施いたします。

この「教師みらいセミナー」では、教師の在り方や教育現場の課題等を、宮崎大学教育学部の学生、学校現場の先生方も参加して教師を目指す県内の高校生とのワークショップなどを計画しております。

会場校参加だけでなく、各高校でのオンライン参加や自宅等でのZoom参加が可能なセミナーとなっております。

つきましては、第2回目となります『「短歌県づくり」と創作課題解決学習』を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

是非、教師を目指す高校生の姿を報道していただくとともに、貴社のインフォメーションコーナーやお知らせコーナー等に掲載していただければ幸いに存じます。

何かとご多忙中とは存じますが、何卒よろしくお願いいたします。

敬具

記

- 7月の開催日時・会場
日時：7月8日（土）9：30～12：00
会場：宮崎大学 創立330記念交流会館（宮崎市学園木花台西1-1）
- 対象：県内の高校生（全学年対象）
※参加生徒の保護者及び高校の先生方は、参観いただけます。
- 主催者：宮崎大学教育学部

※詳細は、別紙リーフレットをご覧ください。

【問合せ先】

教育学部総務係 担当：高野

TEL：0985(58)7773 FAX：0985(58)2883

【発信元】

企画総務部総務広報課広報係

TEL：0985(58)7114

8年目を迎える宮崎大学主催

不安と期待の中で教師の道を考えている「あなた」を応援する

教師みらいセミナー



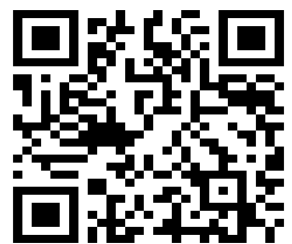
他大学進学生もOK

教師を目指す県内の**高校生仲間**と考える**教師への道**

宮大教員・学生・学校現場の教員の方々等と考える**教師への道**

教師になるだけでなく、**教師として生きるための**
求められる教師像を同じ志を持つ高校生同志で
考える時間を高校時代にもつ

- 日時 令和5年6月17日から（土曜日）年4回
9時30分から12時00分
- 対象 教師を目指す県内の県立・私立高校1・2・3年生
- 会場 6月・9月・10月は宮崎南高校志鵬室
7月のみ宮崎大学創立330記念交流会館（木花キャンパス）
- 登録方法 各高校の進路担当の先生に申し込むとともに必ず
下のQRコードから各自でアクセスして申し込んで下さい。5月12日（金）締切厳守
- 参加方法 3年生は会場参加またはオンライン参加
1, 2年生は原則オンライン参加
オンラインを使用する際のIDとパスワードは6月
になって高校の進路担当の先生にお尋ねください。
YouTube配信は今年度はありません
- 主催 宮崎大学教育学部
- 後援 宮崎県教育委員会（申請中）



教師みらいセミナー（9：30～12：00）

月 日	会場	講 話 (講話後に質問タイムと講師からの課題提示を設定)	課題についてのディスカッション ○ 会場参加とオンライン参加の 高校生を交えながら講師から提示 された課題について考えます
6 月 17 日	宮崎南高校志鵬室	『Society5.0 時代におけるこれからの ICT 教育』 ・宮崎大学教育学部 准教授 小林博典 ・「宮崎大学教育学部」学生	「Society5.0 時代におけるこれからの ICT 教育」で学校はどのように変わっていくのかグループに分かれて考えます
7 月 8 日	宮崎大学創立 330 記念交流会館	『「短歌県づくり」と創作課題解決学習』 ・宮崎大学教育学部 教授 中村佳文 ・日向市立富島中学校教諭 吉川七菜子 ※「教師みらいセミナー」終了後「330 記念交流会館」隣の宮崎大学図書館で「附属図書館見学ツアー」を予定しています。希望者は「教師みらいセミナー」に登録する際に申し込んでください。	「若山牧水や俵万智などの短歌に参加者個々の思いで向き合い、自己と他者を理解し生きづらさを超える授業の素晴らしさを考えてみよう。」
9 月 16 日	宮崎南高校志鵬室	『障害理解促進・共生社会実現に向けて学校は何ができるか』 ・宮崎大学大学院教育学研究科 教授 戸ヶ崎 泰子 ・綾小学校教諭 雨崎 雄	「障害のある子どもとない子どもが共に学びあうための企画」をグループに分かれて考えます
10 月 21 日	宮崎南高校志鵬室	『コロナ禍が及ぼす子どもたちへの影響から学校のあり方を考える』 ・宮崎大学教育学部附属教育協働開発センター 准教授 竹内 元	「コロナ禍が及ぼす子どもへの影響から学校のあり方はどう変わるのかまたどう対応すべきかグループに分かれて考えます

【登録方法】 各高校の進路担当の先生に申し込むとともに必ず右の QR コードから各自アクセスして申し込んで下さい。5月12日（金）締切厳守。QR からアクセスしますと「教師みらいセミナー」にアクセスできます。その中に「参加登録」というコーナーがありますので必要な情報を入れ下さい。



【参加方法】

- 3年生は会場参加またはオンライン参加（宮崎南高校生徒以外でも会場参加可）
- 1・2年生は原則オンライン参加（YouTube 配信は今年度はありません）
- 台風等で「教師みらいセミナー」を実施しない時などの色々な情報は生徒自身でリーフレットの QR からアクセスして獲得してください。「教師みらいセミナー」の「お知らせ」というコーナーがありますのでそこに必要な色々な情報がありますので、台風接近等にかかわらず参加する前日の正午以降に毎回必ず見て参加してください。
- オンラインを使用する際の ID・パスワードは6月になって高校の進路担当の先生にお尋ねください。



【昨年度参加者感想：抜粋】

- 教師という仕事について、「教師みらいセミナー」に参加することによって自分が将来どんな教師になりたいかなど具体的に考えることができた。
- 実際に教育現場の先生方からお話を聞くという機会はなかなかないので、貴重な話が聞けて良かったです。ただ漠然と教師になりたいと思っていたのが、こんな教師になりたいなど具体的に考えるきっかけにもなった。
- 他校の生徒とディスカッションをすることで、自分にはない意見をきけて引き出しが増えた。